

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

(評価者：海域ワーキンググループ)

モニタリング項目	No. 22 海ワシ類の越冬個体数の調査		
モニタリング実施主体	環境省釧路自然環境事務所		
対応する評価項目	II. 海洋生態系と陸上生態系の相互関係が維持されていること。		
モニタリング手法	知床半島沿岸部の道路沿い、流氷上、河川沿いのワシ類の種類と個体数、成鳥・幼鳥の別などを記録する。		
評価指標	海ワシ類の越冬個体数。		
評価基準	おおよそ登録時の生息状況が維持されていること。		
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準に適合		<input type="checkbox"/> 評価基準に非適合
	<input type="checkbox"/> 改善	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 悪化
	オジロワシの繁殖数と成績は平年並み。長期的傾向は認められない。 海ワシ類飛来数も平年並み。		
今後の方針	希少種であり継続の必要がある。知床繁殖個体群の役割を明らかにすることが望ましい。		

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

○モニタリングの概要

調査・モニタリング名	海ワシ類飛来状況調査巡視記録
調査主体	環境省
調査手法	11月から4月にかけて、斜里町側では知布泊～岩尾別の約28km、羅臼町側では湯ノ沢～羅臼川河口及び於尋麻布漁港～相泊漁港の約35kmのそれぞれの調査区間において、道路沿いや流氷上、河川沿いのオオワシ・オジロワシの個体数を計数した。

表1 海ワシ類飛来状況調査巡視記録（斜里町側）

NO.	調査年月日	確認個体数			
		オオワシ	オジロワシ	不明	合計
1	2017/11/1	1	7	0	8
2	2017/11/8	5	6	0	11
3	2017/11/15	3	8	0	11
4	2017/11/22	7	12	0	19
5	2017/11/29	13	10	0	23
6	2017/12/5	27	16	0	43
7	2017/12/14	15	16	2	33
8	2017/12/20	8	9	0	17
9	2017/12/27	4	5	1	10
10	2018/1/10	14	7	1	22
11	2018/1/17	9	8	0	17
12	2018/1/24	12	5	0	17
13	2018/1/31	29	13	0	42
14	2018/2/7	56	14	0	70
15	2018/2/14	48	6	0	54
16	2018/2/21	20	15	0	35
17	2018/2/28	39	8	4	51
18	2018/3/7	37	20	0	57
19	2018/3/13	11	16	0	27
20	2018/3/20	26	12	0	38
21	2018/3/28	1	5	0	6
22	2018/4/4	3	6	0	9
計		388	224	8	620

表2 海ワシ類飛来状況調査巡視記録（羅臼町側）

NO.	調査年月日	確認個体数			
		オオワシ	オジロワシ	不明	合計
1	2017/11/2	0	0	0	0
2	2017/11/8	0	4	0	4
3	2017/11/15	2	2	0	4
4	2017/11/22	5	4	1	10
5	2017/11/29	7	22	1	30
6	2017/12/5	5	13	0	18
7	2017/12/14	16	33	0	49
8	2017/12/20	10	22	1	33
9	2017/12/27	8	14	1	23
10	2018/1/4	9	11	0	20
11	2018/1/10	8	23	0	31
12	2018/1/17	49	47	0	96
13	2018/1/24	76	51	2	129
14	2018/1/31	127	66	7	200
15	2018/2/7	188	125	47	360
16	2018/2/14	147	60	8	215
17	2018/2/21	58	28	0	86
18	2018/2/28	10	17	1	28
19	2018/3/7	83	61	2	146
20	2018/3/13	47	57	7	111
21	2018/3/20	7	17	3	27
22	2018/3/28	6	13	0	19
23	2018/4/4	0	10	0	10
計		868	700	81	1649



図1 海ワシ類飛来状況調査巡視記録（斜里町側）

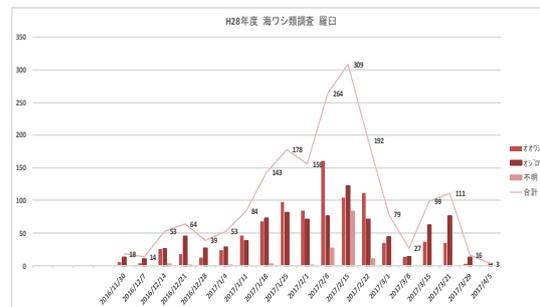


図2 海ワシ類飛来状況調査巡視記録（羅臼町側）

出典：環境省「海ワシ類飛来状況調査巡視記録」